

喜界町

図書館だより

8月号



【 通算 第302号 】

2021（令和3）年8月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:toshokan@kikai-lib.jp

ブックスタート

図書館からのプレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して
一時の心の触れ合いをつかむ、きっか
けづくりのお手伝いをしています。

「たなばたおはなし会」開催

7月3日（土）に恒例の「たなばたおはなし会」を開催したところ、親子で35名の参加者がありました。おはなし会では、図書館職員による手遊びや七夕に関するクイズ、大型絵本の読み聞かせ、紙芝居、歌等があり、みんな楽しそうに過ごしていました。

また、七夕の日の一週間ほど前から図書館内に飾りつけを行い、子どもたちを中心に多くの人が願いごとを短冊に書いて飾ってくれました。短冊には、「みんなが笑顔で過ごせますように」「コロナがなくなりますように」「字がきれいになりますように」「しょうぼうしさんになりたい」「カフェの店員になりたい」「おすしがいっぱい食べたい」などの願いごとが書かれていました。図書館に飾ったすべての願いごとがかなうことを心から祈っています。



「喜界島の戦時中日誌」から ～語り継ぐ 戦争の記憶～

8月15日に76回目の終戦記念日を迎えます。戦時中の空襲の様子について、荒木出身の平田武重氏は著書「喜界島の戦時中日誌」の中で「昭和20年5月9日午前6時、B29らしい爆音を聞くと、思う間に、陣地（飛行場）上空に爆弾投下、耳もつぶれる程。午前11時半頃、4機現れ形ばかりの空襲をなして去る。午後3時、数十機襲来、猛烈な爆撃を陣地にした。4時頃、南の方へと引き上げて帰ったが、すぐその後を追って、4機が荒木集落に機銃掃射や焼夷弾の投下を行い、みるまに荒木集落の半分は火の海と化し、馬40頭、家屋120戸が灰となった。その時、我が家も機銃掃射にあい2歳の孫が犠牲になった。夕刻になって、孫の野辺の送りを出したときは残念で、集落を通る兵隊すら憎まざるを得なかった。」と記しています。

一瞬にして私達には想像もつかないような恐怖と悲しみを味わった当時の人々。人の命を奪い、人の心を壊す戦争の恐ろしさを、私達は後世に語り継いでいかなければならないと強く思いました。



おしらせ

本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

図書館クイズにチャレンジしよう！

日時：8月15日（日）10:00～17:00

場所：喜界町図書館 1階



※小学生ならだれでも参加できます。

喜界町図書館のホームページも ご利用ください！

みなさんは、喜界町図書館のホームページをご覧になったことがありますか。インターネット画面に「喜界町図書館」と入力して検索するとすぐにHOME画面が出てきます。

そこには、「イベント情報」や「蔵書検索」「新着図書」「貸出ベスト」などのページリンクがあり、クリックすると家にいながらにして図書館や本に関する情報がいろいろ分かりとても便利です。

図書館では、職員が随時ホームページの更新を行っていますので、多くのみなさまがご利用くださるようお願いいたします。

進んでいますか？「自由研究」

夏休みも一週間余りが過ぎました。小中学生のみさん、
「自由研究」は進んでいますか？喜界町図書館では、夏休みの自由研究関連の図書を揃えて展示しています。テーマ設定や調べ方、まとめ方等で悩んでいる人がいたら、喜界町図書館にも足をお運びください。もしかしたら、みなさんのお役に立つ本に出会えるかもしれませんよ。

KIKAI-CHO LIBRARY

ようこそ！！

喜界町図書館へ

